

令和8年8月13日

報道機関各位

長岡市商工部産業支援課長



フェニックスロボッツ
**長岡発のロボットチームPhoenixRobotsがアメリカで快挙！
ARC Championship 世界大会優勝を市長に報告**

PhoenixRobots*が、6月28日～7月5日にアメリカで開催されたロボット競技の国際大会「ARC Championship」に出場し、競技種目「エンジニアチャレンジ」で世界大会優勝を果たしました。

このたび、本大会出場メンバーが大会の結果報告のため、磯田市長を訪問します。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

「ARC Championship 世界大会」結果報告

- | | |
|---------|--|
| 1 日 時 | 8月27日（木）午後4時から（40分程度） |
| 2 会 場 | アオーレ長岡東棟4階 第一応接室（長岡市大手通1-4-10） |
| 3 出 席 者 | Phoenix Robots 大会出場メンバー3人（長岡技術科学大学大学院生） |
| 4 内 容 | ①大会概要・結果報告
②大会で使用したロボットのデモンストレーション |
| 5 成 績 | 「エンジニアチャレンジ」 優勝（5チーム出場）
「1vs1」 12位（25チーム出場） |

※Phoenix Robots … 長岡技術科学大学、長岡工業高等専門学校、新潟大学などの学生約50人が主体となり、地元企業の支援を受けながら ARC Championship や RoboMaster などのロボット競技の世界大会に挑戦する団体。活動拠点は長岡新産業創造センター（長岡市深沢町2085-16 ルーム2）

※大会概要は別紙のとおり

（問い合わせ：産業支援課 早川
TEL 0258-39-2222）

【大会概要】

○大会名：「ARC Championship」

世界各国のチームが参加し、3つの競技種目（①エンジニアチャレンジ、②1 vs 1、③3 vs 3）で技術力を競う国際ロボット大会で毎年開催されている。

単なるロボット対戦ではなく、機械設計、制御技術、ソフトウェア開発、チームワーク、プロジェクトマネジメントなど、実践的なSTEM・エンジニアリング教育の成果を競うことが目的。

○主 催：Purdue 大学

○開催地：Purdue Memorial Union（アメリカ・インディアナ州ラファイエット市）

○期 間：6月28日～7月5日

○参加数：全25チーム（日本、アメリカ、カナダ、イタリア、イギリスから出場）

【競技内容】 ※PhoenixRobots が出場した競技は、下記の2つのとおり。

①エンジニアチャレンジ

制限時間4分間で、1台のロボットがフィールド上のブロック（鉱石）を最大3つ回収し、指定の受け皿に配置して得点を競います。

全3回挑戦し、スコアが良かった2回の平均点で順位が決定します。



②1 vs 1

5 cm四方のコンパクトなフィールドを舞台に、各チーム1台の「歩兵ロボット」同士が撃ち合う、制限時間2分間の対戦競技です。

・HP（体力）制：お互いのロボットは「200」のHPを持ってスタートします。相手の装甲に弾を当ててダメージを与え、先にHPを「0」にしたチームの勝利です。

